

Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital

 獨協医科大学

越谷病院だより

2011.5
19号



● 主な内容 ●

- 東日本大震災発生に伴う当院の現状／当院教職員による義援金について **2**
- 神経内科の設置に伴う内科(内分泌代謝・血液・神経)の診療科名の変更について **3**
- 外来リフォーム工事に伴う診察室の変更について **3**
- 青葉まつりの開催について(東日本大震災復興支援チャリティーイベント) **4**
- 病院への手紙 **5**
- 院内がんばってます!! コンクール開催 **6**
- 当院は敷地内全面禁煙です **6**

東日本大震災の発生に伴う当院の現状について

病院長 筑田 眞

3月11日(金)に発生した東日本大震災における地震・津波により被災された皆さま、そして福島原発の事故により避難されている皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

当院においても地震直後は通常診療への影響が危惧されましたが、3月15日から平常どおりの診療を実施しております。また、災害拠点病院として被災された方々の診療に尽力するため獨協DMAT(災害派遣医療チーム)を宮城県仙台医療センター(12日~14日)、岩手県宮古病院等(16日~19日)へ派遣し、災害医療活動・被災者支援を行ったところであります。

東京電力による計画停電については、今後、再度実施された場合でも当院では自家発電装置等により、問題なく稼動することが確認されておりますのでご安心ください。

しかしその一方で、震災後1ヶ月を過ぎても未だに続く余震や状況の変化により、医療材料の搬送・補給などに少なからず影響が出ることも想定されますが、緊急治療を要する患者様や他医療機関からの診療要請に応えるための十分な体制を確保したいと考えております。なお、現在、当院では院内あげての節電を実施中であり、来院される皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

当院教職員による義援金について (ご報告)

当院では教職員に対し、東日本大震災に係る義援金を募集したところ、多くの方々からご協力いただき、総額で1,835,855円となりました。この義援金は4月12日(火)に病院を代表して筑田病院長が埼玉新聞社を通じて寄付させていただきました。

また、毎年恒例の「青葉まつり」を東日本大震災復興支援を目的としたチャリティーイベントとして開催して、収益のすべてを義援金として寄付させていただくこととし、同時に青葉まつり参加者からの義援金の募集も行う予定であります。(4ページ参照)

被災地の復旧・復興には大変長い時間を要すると思われるので、当院といたしましても継続して様々な形での復興支援を行っていきたいと考えております。

神経内科の設置に伴う内科（内分泌代謝・血液・神経）の診療科名変更について

現在、内科（内分泌代謝・血液・神経）で担当している神経内科疾患については、年々患者数の増加が顕著であることから、本年6月1日より当該科から神経内科疾患の診療を分離し、新たに「神経内科」を設置して脳梗塞、脳出血等の脳卒中から各種内科疾患に伴う神経障害など、神経内科的疾患全般に亘り高度な医療を提供できるよう体制を充実させることになりました。

神経内科の設置により、これまで以上に患者さま・近隣医師会・他の医療機関からの多様なニーズに応えたいと考えております。

なお、これに伴い、内科（内分泌代謝・血液・神経）下記のとおり診療科名を変更することになりますのでお知らせいたします。

記

- 1) 新たな診療科：神経内科（略称：神内）
* 診療部長については、正式に決まり次第ご案内いたします。
- 2) 外来の場所：現在リフォーム工事を行っております2階フロアに設置することを予定しておりますので、正式に決まり次第院内において随時ご案内いたします。
- 3) 診療科名の変更
(変更前) 内科(内分泌代謝・血液・神経)
↓
(変更後) 糖尿病内分泌・血液内科（略称：糖内）

*** 上記変更等については、平成23年6月1日からとなります。**

外来リフォーム工事に伴う診察室の変更について

当院では本年1月から診療科外来のリフォーム工事を段階的に行っており、現在、内科（内分泌代謝・血液・神経）、消化器内科、腎臓内科の診療は仮設診察室で行っております。

工事期間中、患者様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

- ◆ 1階仮設診察室：内科（内分泌代謝・血液・神経）、腎臓内科（青色の線に沿ってお進みください）
- ◆ 2階仮設診察室：消化器内科（赤色の線に沿ってお進みください）

* 場所の詳細については、誘導案内表示が院内にありますのでそちらをご覧ください。

なお、全てのリフォーム工事の完了は本年8月頃を予定しております。

青葉まつりの開催について



今年は東日本大震災復興支援を目的としたチャリティーイベントとし、収益のすべてを義援金として寄付させていただきます。

青葉も繁りはじめ爽やかな季節となりました。この爽やかな季節の中で毎年恒例であります「青葉まつり」を開催いたします。

今回の震災を受け、各地で行われる予定であったお花見やイベントの自粛が相次いでいることはマスコミ等で報道のとおりであります。当院ではこの青葉まつりを東日本大震災復興支援を目的としたチャリティーイベントとして開催し、収益のすべてを義援金として寄付させていただくこととなりました。また、同時に参加者から義援金の募集も行う予定であります。

当日は患者さまの気分転換、そして地域住民と教職員の交流を図り、模擬店、健康相談、フリーマーケットなどのイベントを計画しております。

当院に来院される患者様や近隣の方々どうぞ奮ってご参加下さい。なお、病院北側駐車場を利用して行うため下記期間中においては、近隣の皆様や業者の方にご迷惑をおかけ致しますが何卒ご協力の程お願い申し上げます。

記

1. 日 時：平成23年5月27日(金)・28日(土) 2日間

2. 場 所：病院北側駐車場

3. タイムスケジュール：

5/27(金) 健康相談(地域住民・教職員対象)

11:00~16:00

模 擬 店 11:00~18:00

フ リー マー ケ ッ ト 11:00~18:00

バザ ー 12:00~時間限定

5/28(土) 健康相談(地域住民・教職員対象)

11:00~15:00

模 擬 店 11:00~16:00

フ リー マー ケ ッ ト 11:00~売切れ次第終了

バザ ー 12:00~時間限定



*写真は昨年の青葉まつりから

病院への手紙にお答えいたします

～当院の各部署に設置してあります、ご意見箱に寄せられる
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

* 個室入院時における付き添い家族の入浴について 他

〈年齢不明 女性〉

- ①県外からの入院で泊まることが多々あるのですが、親の入浴ができないのは困ります。とくに個室で看病の場合は離れられないため。
- ②長期入院（1ヶ月以上）で時間外面会の申請の際、書類が手元に来るまでに2～3日かかるため不便に感じます。

お答えいたします

- ①個室入院の際はご家族に付き添いしていただき、ご協力ありがとうございます。付き添いの方の入浴については施設面での準備がないため大変ご迷惑をお掛けしております。今後は相談に応じ、入浴できる環境提供を検討したいと思います。
- ②用紙の提出があってからお返するまで、数人の確認が必要となっているため、数日かかることもありご迷惑をお掛けしております。用紙が提出されていなくても時間外面会は可能ですので、ナースステーションでご相談いただきたいと思います。

* 守衛の対応について

〈65歳女性〉

先日、入院中の主人のお見舞いに来たところ、守衛の人にひどく失礼な対応をうけました、医師や看護師は非常に熱心な対応をしてくださっている反面、病院としての総合顧客対応が劣っていると強く感じました。

お答えいたします

今回の対応で不愉快な思いをさせてしまいましたことにつきましては、誠に申し訳ありませんでした。今後は受付に来られる患者様・ご家族等のご要件やそのTPOに添ったご案内等、常に相手の立場にたった対応を守衛室一同心がけてまいります。

* 看護師の皆様に感謝

〈入院患者 男性〉

わずか2週間の入院生活でした。私たち患者は入院生活の中で検査、手術と不安と恐怖に怯える毎日です。そのような私たちに優しく声をかけ、また昼夜を通しての看護、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。また充実した清掃スタッフ、寝具交換など患者にとって大変恵まれた環境で過ごすことができました。おかげさまで元気な自分を取り戻すことができました。本当にありがとうございました。

ありがとうございます

当院に入院されるすべての方々にこのような評価をいただけるよう、教職員一同、常に患者さまの立場に立つことを忘れず、より一層努力してまいりたいと思います。

院内がんばってます!! コンクール開催

医療安全管理委員会

当院の各部門における医療安全に対する取り組みを発表し、良いものを病院全体で取り入れ、患者さまから信頼され、教職員にも働きやすい職場の環境づくりを目的として、去る2月23日教職員を対象に「院内がんばってますコンクール」が行われました。

このコンクールには看護部、薬剤部、臨床検査部、放射線部等、院内9つの部署からのエントリーがあり、発表では各部署が独自に創意工夫し、患者さまや当院で働く人たちの安全を守っていこうとする前向きな姿勢が感じられ、自分たちの仕事に誇りをもって取り組んでいる状況が伝わってきました。

このコンクールでは、筑田病院長を始めとする審査員により点数審査が行われ「最優秀賞」「優秀賞」が選ばれましたが、どの取り組みも甲乙付け難いものでありました。当院では今後も第2回、第3回とこのコンクールを開催して、病院全体で更なる医療安全に取り組んでいきたいと考えています。



当院は敷地内全面禁煙です ～皆様のご理解とご協力をお願いします～

既にご承知のとおり、当院は平成19年6月から敷地内全面禁煙を実施し約4年を経過し、患者さまや来院される方々にも十分浸透してきたところであります。

しかし、一部、病院正面付近や南口周辺の敷地内で喫煙している状況が見受けられ、ルールを遵守している患者さまや周辺住民等から多くの苦情が寄せられています。

当院は患者さまの健康増進を使命とする医療機関であり、喫煙による健康被害や受動喫煙防止への更なる取り組みとして実施する敷地内禁煙にご理解とご協力をお願いいたします。

* 敷地内とは病院内、玄関、駐輪場、通路等を含めた当院の構内全てを指します。入院・外来患者さま及びそのご家族、お見舞いの方々、学外者、教職員を問わず全ての方が対象となります。

